



横田基地所属C-130輸送機の部品紛失について（要請）

北関東防衛局から、横田基地所属のC-130輸送機が平成25年7月30日（火）に実施した訓練後、バッテリーを覆うアルミ製のカバーパネル（8インチ×12インチ）が紛失していることが判明した、との連絡を受けました。

現在、経緯を調査中のことですが、部品等の落下が人口の密集した市街地の近くで発生すれば、人命に関わる惨事につながりかねず、飛行コース直下の住民はもとより、多くの近隣住民に不安を与えるものです。

今回の事故の発生は極めて遺憾であり、貴職におかれましてはこのような状況を十分認識され、下記のとおり対応するよう要請します。

記

- 1 今回の紛失事故について徹底した原因究明を行い、対策を講ずること。
- 2 航空機の点検整備を強化するとともに、再発防止と安全確保の徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

平成25年8月2日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官
マーク R. オーガスト大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会長 東京都知事	猪瀬 直樹
副会長 昭島市長	北川 穂一
立川市長	清水 庄平
福生市長	加藤 育男
武藏村山市長	藤野 勝
羽村市長	並木 心
瑞穂町長	石塚 幸右衛門

